

◎スモモヒメシンクイ 最重点防除期間（5月中旬～6月上旬）

シンクイ越冬世代の密度を減らすため、防除を徹底して下さい。

生育は、平岡地区の太陽落花が4/18と平年より9日早く経過しています。5月中旬からスモモヒメシンクイの重点防除期間を迎えます。第3回目（落花後）の散布以降は防除間隔10日を目安に散布を徹底して下さい。

1. プラム（2回分の防除を掲載）

【第5回 定期防除】 対象病虫害：シンクイムシ類、アブラムシ類、黒斑病（かいよう病）

散布時期	・ 5月5日～5月14日 （第4回定期散布から10日後）		
散布薬剤	水 100ℓ当り		散布日
	展着剤 10mℓ		5月 日
	劇モスピラン顆粒水溶剤 25g （前日、3回）		散布量
	劇イカズチWDG 66g （前日、2回）		
	アグレプト水和剤 100g （30日前、3回）		ℓ
散布量	10aあたり 400ℓ		
注意事項	①アグレプト水和剤は、ぶどう（<u>ワインぶどう含む</u>）にかかると種無し果を生じるので、隣接園にかからないよう散布する。 ②【カイガラムシ対策】アプロードフロアブル1000倍（14日前、2回）を加用する。		

【第6回 定期防除】 対象病虫害：シンクイムシ類、アブラムシ類、黒斑病（かいよう病）

散布時期	・ 5月15日～5月24日 （第5回定期散布から10日後）		
散布薬剤	水 100ℓ当り		散布日 5月 日
	展着剤	10mℓ	
	劇バイスロイドEW	33mℓ （14 日前、2 回）	散布量 ℓ
	マイコシールド	50 g （21 日前、3 回）	
散布量	10aあたり 500ℓ		
注意事項	【カイガラムシ対策】 コルト顆粒水和剤 2000 倍（前日、3 回）を加用する。		

2. プルーン

【第3回 定期防除】 対象病害虫：シンクイムシ類、カイガラムシ類幼虫、ハダニ類、黒斑病（かいよう病）

散布時期	・ 5月15日～5月24日 （落花後の散布から10日後）		
散布薬剤	水 100ℓ当り 展着剤 10mℓ アプロードフロアブル 100mℓ （14日前、2回） アーデントフロアブル 50mℓ （前日、3回） アグレプト水和剤 100g （30日前、2回）		散布日 5月 日 散布量 ℓ
散布量	10aあたり 400ℓ		
注意事項	①アグレプト水和剤、アグリマイシン100は、ぶどう（ <u>ワインぶどう含む</u> ）にかかると種無し果を生じるので、隣接園にかからないよう散布する。 ②【黒斑病対策】 5月下旬にアグレプト水和剤1000倍（30日前、2回）を特別散布する。		

3. 薬剤散布時の注意点

・ 隣接園、特に収穫期の作物に飛散しないように注意して下さい。 ・ 「放花昆虫保護」のため、早朝散布に留意下さい。

4. 着果管理について

品種では、秋姫⇒大石早生⇒菅野中生⇒貴陽⇒太陽などの順に5月上中旬頃から（結実状況を確認の上） ・ <u>結実が悪い場合</u>は、着果位置に関わらず1果そうに2果残すなどして、全体の結実量を確保する。 ・ 予備摘果→仕上げ摘果→見直し摘果 ・ 園内が暗くなりやすいので新梢の整理を行なって下さい。 ・ <u>ふくろみ病の果実は翌年への越冬菌増加に繋がりますので、園外へ除去して下さい。</u>
--